

# けもの掲示板



イノシシ



後ろ側の2本の小さな爪(副趾)は、柔らかい土に足跡が残ります。



アライグマ



親指と4本の指が離れていて、前脚より後脚のほうが長いのが特徴です。



アナグマ



足跡は横幅に広く、巣穴を掘る習性があるため、長い爪の跡が残ります。



ハクビシン



指球と掌球の足跡が丸みを帯びています。登るのが得意なので家の壁や雨どいなどに足跡が残っていることがあります。



株式会社野生物保護管理事務所  
☎ 042(349)3609  
※対象は藤橋地区の人に限りです。

最新の出没情報の提供

地域内外の動物出没情報が共有されるため、この情報をもとに事前の予防策を講じることで、被害の防止につながります。

③最新の出没情報の提供

鳥獣被害に関する基礎知識や最新の対策方法を学ぶ勉強会を開催しています。

②勉強会での学び

鳥獣被害に関する基礎知識や最新の対策方法を学ぶ勉強会を開催しています。

①専門家との対策策定

野生動物の専門家が個別状況に応じた具体的なアドバイスと効果的な対策を一緒に考えます。

お知らせ

福島県モデル集落事業

令和5年度から、藤橋地区の皆さんが自分たちの手で鳥獣対策を行えるサポート事業が始まりました。この事業で受けられるサポートを紹介いたします。

## 農林水産課の有害鳥獣対策を紹介

防護柵の貸与 (出荷を目的とした農地に限る)

追い払い花火の配布

鳥獣被害に関する勉強会

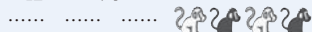


町ホームページでもご覧いただけます



町では有害鳥獣対策に取り組む皆さんをサポートしていきます。

皆さんの鳥獣対策がありましたら、ぜひお話しをお聞かせください。



☎ 農林水産課農林水産係  
☎ 0240(34)0246

## INTERVIEW



# みんなの鳥獣対策

浪江町の地域課題「鳥獣被害」を防ぐ、軽減させるため地域で取り組む鳥獣対策を紹介します。



町内で、アライグマ・ハクビシンの被害防除に取り組む人にお話を伺いました。

■加害獣種を教えてください

アライグマとハクビシンです。

■いつから、どんな被害がありましたか

3年前にアライグマの家屋侵入被害がありました。その際、天井の腐敗による抜け落ちもありました。

■対策のきっかけを教えてください

屋根裏まで侵入される被害がありましたので、家屋のどこから侵入したのかを探ろうと思いました。侵入経路を知ること、捕獲や追い払いにつながる対策を立てられるのでは、と考えました。

■具体的な対策方法を教えてください

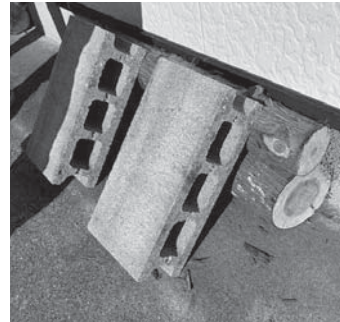
家屋侵入被害を無くするため、アライグマやハクビシンを捕獲したいと考えました。また、猟期が11月15日から2月15日までなので、効率的に捕獲できるように対策を計画しました。

まずは、動物が家屋へ侵入できる経路を減らし、さらに侵入経路を特定することで、効率的に捕獲をできると考えました。

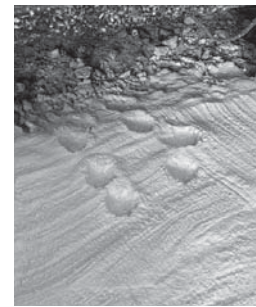
侵入経路を減らすため、家屋侵入のあった床下換気口は、丸太と養生ネットを使って隙間をふさぎました。

次に、侵入経路を特定するため、侵入の可能性が最も高いと思われる場所に石灰をまき、動物の侵入があるか確認を行いました。

石灰に残った足跡から侵入経路が特定



身近な資材を活用した隙間ふさぎ



石灰に残されたハクビシンと思われる足跡



床下の換気口付近にまいた石灰

できたので、侵入経路の近くに罠を設置して捕獲を行いました。

数日後

※猟期(11月15日~2月15日) 外の捕獲行為は自宅敷地内であっても捕獲許可が必要になります。

《農林水産係から一言》  
身近にあるものを使って、獣種を特定したり、その後の方針も筋道がしっかりした対策でした。ありがとうございます。